

芭蕉翁献詠俳句最優秀賞の和訳

デビッド・マクマレイ

令和3年7月1日（木）～10月29日（金）に鹿児島国際大学産学官地域連携センター・生涯学習センター主催による、第1回公開講座「初めての英語俳句～作り方の第一歩から始めよう！やさしい英語俳句講座～」オンライン講義を行いました。私とゼミの学生が、英語俳句の作り方の基礎やポイントを解説し、英語俳句について一から作成方法を学べる講座でした。私は、日本の中学校や高校のほかにも世界の俳句コンテストを開催したり、審査をすることもあります。英語俳句を作る際に10項目の基準があります。それは「創造性・伝統性・行・長さ・テーマ・文法・共感性・喜びと悲しみ・現実性・優雅さ」です。以下が実際に秋田英語俳句コンテストで私が詠んだ作品の一つです。

sharing a futon
in temporary shelter
snow-covered windows

避難所で分け合ふ布団窓に雪（修正版）

この俳句を書いている時、静かな寒い夜が頭に浮かびました。私が作った俳句は5-7-5の構成で、少し寂しい気持ちを感じる俳句です。それはホームレスや被災者を思ったもので、避難所にたくさんの方が押しかけている様子を表しています。また、窓辺に雪が降り積もる中、家族が布団を一緒に使いながら温まっている様子を表しています。

この俳句は令和3年10月12日に「第75回芭蕉翁献詠俳句大会（75th Basho Memorial English Haiku Contest）」英語の部でGRAND PRIZE（特選）を受賞しました（図1）。俳人協会評議員、国際俳句交流協会監事の河原地英武先生により選出と和訳の審査は行われました。

三重県伊賀市と芭蕉翁顕彰会は10月7日、「第75回芭蕉翁献詠俳句」の特選作を発表しました。上記の英語部門の特選句は次の通りで、新聞に掲載されています。「避難所で分け合ふ布団窓に雪」。(伊賀タウン情報ユ一、2021年10月9日)。

同顕彰会によると、応募数は計3万7774作品。英語で応募する部門では、過去最多だった20年を上回る海外39カ国から応募がありました。英語の部には日本を含む40カ国から、昨年（1384句）と

キーワード：英語，俳句，比較文化，松尾芭蕉，コンテスト

ほぼ同数の応募があり、国別の応募数上位はインド230句、米国164句、日本140句となりました。

選者講評によると、今年は“コロナ慣れ”と言えるような、コロナ禍ならではの作品が多く、今年が東京オリンピック・パラリンピック開催の年と分かる顕著な傾向が見られなかったとあります(公益財団法人芭蕉翁顕彰会, 2021年10月9日)。

伊賀市内の小学校19校からは、児童4035人から1万4003句の応募がありました。学校全体で意欲的に創作活動に取り組んだ「三重県知事賞」には、伊賀市立上野西小、愛知県立安城高が選ばれました。

このコンテストは俳聖松尾芭蕉のふるさと伊賀市が主催しています。芭蕉が亡くなった後から、伊賀市上野では毎年、翁の遺徳を慕う者が集う「しぐれ忌」が営まれてきました。昭和22年(1947)からわが国の詩歌史上に「俳諧」という庶民詩を確立した芭蕉翁の偉業を顕彰するため、「しぐれ忌」は「芭蕉祭」へと改められました。以来、令和3年(2021)で75回目を迎えることとなった芭蕉祭は、式典をはじめ各種行事が上野公園を中心に市内各地で催され、「文化薫る歴史のまち」伊賀市の秋の風物詩となっています。

特選作品の応募者は例年、10月12日に開催される、同市出身の俳聖・松尾芭蕉の遺徳をしのぶ「芭蕉祭」会場で表彰されますが、今年は感染拡大防止のため郵送での贈呈となります。また、例年芭蕉祭に合わせて開催される記念講演会は2022年1月29日に延期されました。

参考文献

- 伊賀タウン情報ユ一 (2021年10月9日)。芭蕉翁献詠俳句の特選作品発表 「芭蕉祭」では表彰無し。
<https://www.iga-younet.co.jp/2021/10/09/45796/>
- 公益財団法人芭蕉翁顕彰会。(2021年10月9日)。第75回芭蕉翁献詠俳句(英語の部)。
http://www.basho-bp.jp/?page_id=??
- マクマレイ デビッド。(2021年10月2日)。「第75回芭蕉翁献詠俳句大会」最優秀賞を受賞しました。
<https://intercultural.iuk-plus.net/?p=1047>

付録

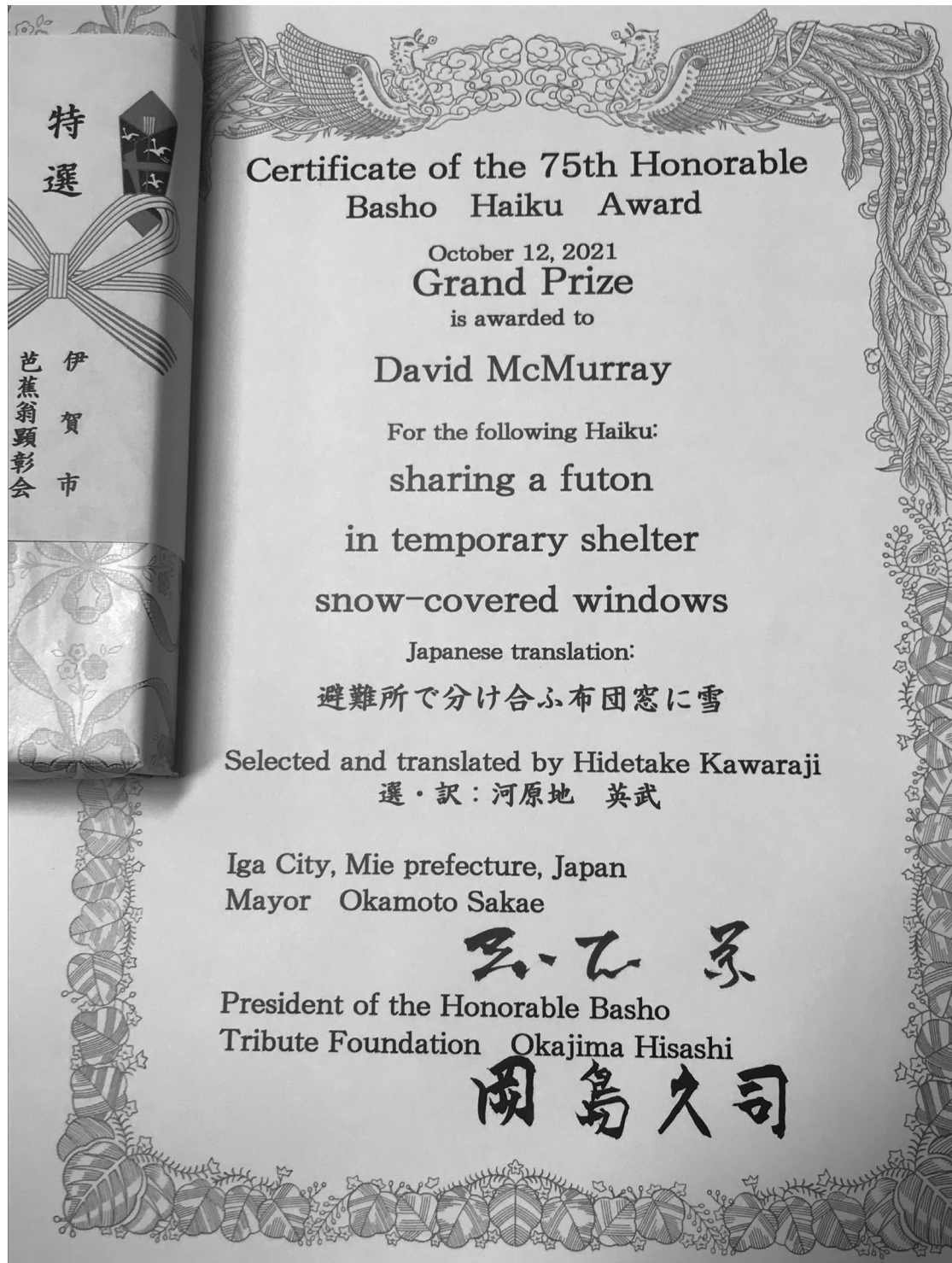


図1.

「第75回芭蕉翁献詠俳句大会（75th Basho Memorial English Haiku Contest）」英語の部で大賞（特選）